



必死に完走目指すランナー みんなで応援



益城町

議会だより

清水

せい すい

平成27年(2015)3・6月定例議会 No.59



むぞらしか お室さん

P16

議案の賛否表

P14-P15

6月議会常任委員会レポート

P12-P13

3・6月議会
ともに 6名が町政を問う

P6-P11

新議会構成紹介

P4-P5

3・6月議会主な審議

P2-P3

13万5千円決まる

3・6月議会のおもな審議

今号は、4月の町議会議員選挙の関係で、3・6月議会の合併号としました。また、5月に改選後の初議会が行われました。その主な内容をお知らせします。

3月議会では、平成27年度一般会計予算106億6613万5千円のほか国民健康保険・介護保険・上水道・下水道など特別会計予算が決まりました。

6月議会では、一般会計補正予算など6議案と報告一件の審議を行いました。そのなかで、一般会計補正予算中2件の修正案が提出され、いずれも賛成多数で可決されました。

5月の臨時議会（初議会）では、新議会構成が決まりました。

3月 まち・ひと・しごと 総合戦略地方版

平成26年度補正予算

問 地域住民生活等緊急支援助交付金8761万9千円の使用の目的と使われる事業はなにか。

答 国の まち・ひと・しごと総合戦略による、地方版の総合戦略を策定するための費用である。

生活支援型として障がいのある方、および一定の条件を備えた75歳以上の高齢者の方へのタクシー券の配布。健康増進事業として健康づくりを行うため

の体組成計の購入費やプレミアム商品券の発行事業、および住宅リフォーム助成事業に係る費用などに計上している。

問 社会資本総合整備交付金による定住促進関係で、校区ごとの実績を教えてください。

答 社会資本総合整備交付金の、平成26年度分は申請があった33件に補助金（2分の1）の交付がな

されている。また校区ごとは手元に資料がないので後日お知らせする。

問 町営住宅の長期滞納者の状況はどうなっているのか。

答 現在20万円以上の滞納者が57名おり、そのうち52名については、現年度分と合わせて過年度分も納めてもらう誓約書を頂

き徴収に努めている。また、残り5名の中には督促にも全く応じない方もいるので、弁護士と相談して対応していきたい。

平成27年度一般会計・特別会計予算

小学校空調整備に

3億1291万3千円

一般会計

民生費（高齢者福祉・児童福祉費など） 38億1529万7千円

衛生費（保健衛生費・清掃費など） 10億2155万3千円

農林水産業費（農業振興費・農地費など） 4億2687万6千円

土木費（土木管理費・道路橋梁費など） 11億8931万6千円

消防費（非常備消防費・消防施設費など） 4億6656万円

教育費

（小・中学校管理費など、空調整備費も含む） 14億3933万3千円

特別会計には

国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・介護保険特別会計・公共下水道特別会計・農業集落排水事業特別会計などがあります。またほかに企業会計で行う水道事業会計があります。

みなさんのお金はこんなことに使われます

平成27年度 一般会計予算 106億66

3・6月議会のおもな審議

問 指定管理者制度がスタートするが、財政的にプラスになると説明を受けている。現実はどうか根拠を示して証明して頂きたい。

答 指定管理者を募集するときに、

指定管理料は従来の経費の85パーセントを提示しており、その85パーセントで受けて頂いているので、15パーセントほど安くなっているものと考えている。

問 平成27年度は当初予算から大きく膨らみ、借金は増え基金は減少している。今後、町の財政はどうなるのか心配である。膨らんだ理由はどこにあると思うか。

答 例年度から考えると、平成27年度予算は5億5000万円程度上がっていると感じている。

その要因として、新しく開園した認可保育

所運営費と地域型保育所への町の負担が上がっている。さらに環境衛生施設組合の負担金も若干増えている。

また、小学校の空調整備費の3億2000万円が一番大きな要因と考えられる。



0歳児の保育風景

6月議会

一般会計補正予算で2件を修正可決

平成27年度

平成27年度予算で歳出不足が生じるため、財政調整基金から3200万円、公共施設整備基金から1000万円を繰り入れることになった。

また、小学校空調整備で予定していた5153万2千円の交付金が付かなくなり、3500万円の町債（教育債）を発行することとなった。

2件の修正案件

● 小学校空調整備で歳出不足が生じたため3500万円の町債発行をすることになった。膨らんだものを基金繰入に修正。

● 木山交差点北西部の土地と文化会館第二駐車場の土地の等価交換に際し、木山交差点の土地の地主と開発業者との間に生じた、借地料、設計料、建設協力金など

900万円と文化会館第二駐車場残地への接続道路工事費500万円全額を減額修正。

修正の理由

小学校空調整備については、当初予算において借金はできるだけ抑えるよう議会として付帯決議を可決していることから、借金ではなく基金繰入に修正。

木山交差点北西部の土地967㎡と文化会館第二駐車場1959㎡の交換（等価交換）という形をとるのに、なぜ町が補償金や賠償金を支払わなければならないのか、また説明資料も不十分であることから修正案が提出された。

土地の購入方法をめぐり議論白熱

木山交差点の土地購入については将来的に

交差点改良工事が実施されることとなった場合必要であり、購入すること自体に問題は無いが、購入方法（条件）に異論が唱えられ論戦が繰り広げられた。

問 道路新設改良費の補償補填費及び賠償金900万円の内訳はどうなっているのか。

答 木山交差点北西部の更地と文化会館第二駐車場の等価交換を進める中で、木山交差点更地の借地権の解約をするために開発者が地権者に支払った借地料、建設協力金である投資額の残額などである。900万円の内訳は、借地料145パーセント、出店するための建設協力金が54パーセント、測量設計費32パーセントとなっている。

しい顔ぶれ

5月の臨時議会で 議会構成決まる

益城町の更なる躍進に奮起

総務常任委員会



後列（左から）上村 幸輝・渡辺 誠男・吉村 建文・富田 徳弘
前列（左から）坂田みはる・宮崎 金次

委員長 坂田みはる
副委員長 宮崎 金次

福祉常任委員会



後列（左から）中村 健二・下田利久雄・寺本 英孝
前列（左から）稲田 忠則・松本 昭一・坂本 貢

委員長 松本 昭一
副委員長 坂本 貢



宮崎 金次議員

政争打破のため、町長は 4月の統一地方選挙に 少し距離を置くべきでは

宮崎 統一地方選挙が近付くにつれ、町内外から相変わらずの我が町の政争の激しさに、嘲笑と呆れ声が聞かれる。また大半の町民は統一地方選挙において町長が片方にどつぷり軸足を踏み入れると、どちらが勝ったとしても怨念が残り、我が町にとって決して良い結果にならないのではないかと心配している。町長は、統一地方選挙では、町民の事を考え、オール益城実現のため行動すべきではないか。

に対して、違和感や不快感を持たれる人は多いと思うが、少なくともこの町のためと言う気持ちが

あれば、会派や敵味方を超えてノーサイドの精神を発揮していただきたいと考える。



江越 信保議員

まち・ひと・しごと創生法 わが町の取り組みは

江越 若者の地方からの流出と東京圏への一極集中は地方の消費市場の縮小、産業の衰退など地方の様々な社会基盤の維持からも問題になっている。この点から以下の4点について当町の取り組みについて伺う。

町長 平成27年度中に、自治体の地方人口ビジョンと地方版総合戦略を策定する。

な施策を盛り込む。
4について
中小企業等みずからの創意工夫および自主的な努力を尊重しつつ、地元消費、活性化を推進する。

また、企業誘致についても積極的に取り組んでいく。

町長 私は、ラグビーの試合終了とともに、敵味方の区分なくお互いの健闘を称えあうというスポーツマンシップの精神を表わす「ノーサイド」という言葉が好きである。政治の世界でノーサイドという言葉を使うこと



益城の中心地をのぞむ

- 1 地方版総合戦略策定づくりのためノウハウや人材はどのように考えているのか。
- 2 周辺市町村との携わりかたはどのように考えているのか。
- 3 働き盛りや若い世代の定住促進についてどのように考えているのか。
- 4 地域産業の発展向上と企業誘致への取り組みについて、今後どのように考えているか。

- 1 について
戦略を実行する上で、町民や民間事業者の協力が必要なことから町長を本部長とし、教育長、各課長等を本部長に、住民代表や産業・大学・金融などで構成する益城町総合戦略会議（仮称）を組織し策定したい。
- 2 について
地方中枢拠都市が熊本市であり、地方中枢拠都市圏である本町も生活関連サービスの向上に熊本市と協議していく。
- 3 について
地方版総合戦略に若者世代が、住み、働き、子育てができるための必要





甲斐 康之議員

子どもの読書環境の整備・充実を

甲斐 「ましきつ子読書プラン」では、子どもが読書に親しむ機会を提供し、読書環境の整備・充実に努めるようになって

いる。学校図書館について、小学生・中学生の意見は、自分の読みたい本がある事、面白い本を紹介してくれる事、教職員への回答は読ませたい本がないなどの意見が多く出ている。このように益城町の学校図書は充実しているとは言えない実態がある。

昨年6月に学校図書館法が改正され、学校に専門の「学校司書」を配置するように努めなければならないと位置づけされた。

図書の実態と学校司書を配置して、読書環境の充実を図るべきではないか。

教育長 学校図書館法が改正され、「学校司書」を配置することに努めなければならないことになった。

子どもが読書により言葉や学び、感性を磨き、表現力を高めることなど、読書に親しむ環境の整備は大切である。

蔵書数の整備に努め、「学校司書」の配置については努力したい。

その他の質問

★特定健診料を無料化に
★「壁画大会」に替わる手づくり風揚げ大会を実施してはどうか



広安小学校図書室



高橋津代美議員

町道農免道線・グランメッセ木山線の早期開通を

高橋 町道農免道線およびグランメッセ木山線の現在の工事箇所と全線開通はいつになるのか。

町長 グランメッセ木山線は、安永馬水地内で3件の工事発注をしております、3月末竣工の予定になっている。全線開通は平成27年度末を予定している。

農免道線においては、当初平成27年度末を予定していたが、県道堂園小森線との交差点の整備、進捗との関係などで、平成28年度以降となる見込みである。

高橋 益城町の今後の発展のためには、調整区域となっている道路の沿線の開発が望まれるが、町長の考えを伺いたい。

町長 市街化調整区域活性化連絡協議会あたりで、県に要望を入れているが、県の姿勢としては区画整理事業を早期に達成することが前提になっているようである。

町長 町立保育所、私立保育所の特別支援保育に対応するため、全町立保育所へ合計11名の加配保育士を配置している。また3カ所の私立保育所に障がい児保育事業として、3名の加配保育士が配置されている。

高橋 加配保育士が配置されているとのことだが、

されているとのことだが、



開通が待たれるグランメッセ木山線



野田 祐士議員

寺迫地区の 地区計画は早急に 対応すべきではないか

野田 寺迫地区の地区計画については、手続きも役場担当課からの住民説明会も終了している。

なぜ計画を中断させているのか。それにより地権者や関係者は被害を被っているのではないか。

町長 手続きを開始したが、総合計画との整合性や商業施設の誘致の優位性などから、一旦保留させていた旨の申し出を行った。地権者、開発者には大変ご迷惑をおかけしている。

野田 地区計画を行う過程で様々な検討（商業施設も考慮した）が行われている。結果として本計画を遂行している。問題は、地権者や開発者に多大な迷惑を掛けていることである。

町の責任に於いて、早

急に関係者全員に説明を行わなければならないと考えるがいかがか。

町長 地権者への説明は申請者と協議し判断したいと思う。また、今後の土地利用の方策については熊本県と協議している。今年度末（3月末）まで待つて判断したいと思う。

木山交差点の現状と 今後の取り組みは

野田 現時点での新たな取り組みはどうか。

町長 交差点については具体的な内容については答えられないが、現場の状況から早急な対応は必要である、と思う。



木山交差点

野田 町の土地開発公社を利用し先行取得を考慮したらどうか。

町長 県道用地としての取得は難しい。また課税控除についても配慮すべきであり精査したい。買う側としては、色々な面を考慮して行っていくしたい。



竹上 公也議員

広崎3町内の 下水道未整備箇所の 工事を急げ

竹上 広崎3町内の下水道未整備箇所については、18名もの持分権の共有となっているが、町と私道敷使用貸借契約を結び、早急に下水道工事を実施してもらいたい。

町長 広崎3町内の下水道整備工事については、町道に接する住宅地であり下水道整備に当たっては、私道の地権者の方々の全員の同意が必要であり、平成16年当時、同意が得られず、未整備のまま現在に至っている。現在のところ、1名の町外の方の同意が得られていないので未整備のままとなっている。

平成26年3月に新たな動きがあり、3月29日に地元公民館において説明会を行った。工事の時期については現在未定だが、平成27年度当初予算に測

量設計業務委託費を提案している。地域説明会については工事発注前に再度行う。

竹上 広崎西原線7m道路は地域の生活道路として重要なメイン道路であり、早急に整備してもらいたい。

町長 平成22年広崎地区から区画整理事業の見通

しが立っていない現状を踏まえ、区画整理事業に障害にならないように暫定的な整備として着手したものの、区画整理を進める交通管理者や道路管理者との協議が調わなければ着手出来ない旨の指摘があった。したがって工事中止した箇所には関係者との協議は行っていない。



広崎西原線未整備箇所



宮崎 金次 議員

広報「ましき」は 偏らず必要な情報を わかりやすく提供しているか

宮崎 広報「ましき」4月号の4・5頁の平成27年度予算の説明において、前年度の骨格予算（町長選挙のため政策経費を除いた予算）と比較説明しているが意味があるのか。更に町長の公約が強調され、町民の税金で作られた広報紙としては少し偏ってはいるか。もし町長の公約を言うのであれば、公約実現のための財源も含めて説明すべきではないのか。

町長 広報「ましき」4月号の4・5頁の平成27年度の予算の説明において、平成27年度の6月補正後と比較する方法もあったかと思うが、今回は当初予算である骨格予算と比較し、予算の内容を周知したものである。選挙公約が強調されていると取られている事項

は、3月議会の施政方針において述べたものを記述したもので、また財源については、何か新たな収入があるというわけでもないの、財源の説明は掲載していない。

広安町民第2グラウンド 建設の検討状況について

宮崎 「今後、場所・面積等を含めて検討する」との回答を得て1年が経過したので、検討状況を伺う。



教育長 昨年の6月以降関係各課と検討し、借地でのグラウンドは削除し、社会資本整備総合交付金の都市公園等事業で行う場合は、面積が2ヘクタール以上で総工費2億5千万円以上等いろいろな制約もあり、また町単独で計画する場合は、多額の費用がかかるため、まず利用者団体からの要望書を待っていたが、一昨日要望書が提出されたので、検討を進めたいと考えている。



野田 祐士 議員

土地区画整理事業の 現在状況と 今後について

野田 現在の状況と今後の見通しはどうか

町長 ○西地区
保留地処分の相手が決まらない。事業計画を變更。
○中地区
組合内部で合意形成できていない。
○東地区
市街化区域に編入。組合設立認可申請↓県の手可

町長 農用地区域となっている。都市基盤となる道路計画を立て道路整備を図っていききたい。面的整備については今後、検討していきたい。

野田 土地開発公社の運用と民間活力についてどう取り組むか。

町長 先行取得の土地上昇分の先取りを目的にしたものであり、説明責任と透明性の確保が難しい。今後、在り方を考える。

阿蘇くまもと空港地域活性化構想の具体的な政策と展望は
野田 地域再生道路沿線の規制状態とインフラ整備状況及び面的整備状況はどうか。



特定保留地

野田 阿蘇くまもと空港を様々な面で活用し、町の活性化に取り組むべきではないか。また九州自動車道のインターチェンジもあり、地域再生道路も完成するなかで、拠点づくりをどう行い、連携させて行くつもりか。

町長 大空港構想において、防災拠点として整備されたが、中身について精査していきたい。

空き家対策について
野田 現在の状況把握と今後の取り組みはどうか。

町長 詳しく状況を把握するに至っていない。庁舎内関係各課で連携し、必要に応じた協議会を設置し整備を図る。



竹上 公也議員

潮井自然公園、完成後の維持管理は計画の段階で考えて行くべきである

竹上 広崎3町内の下水道未整備箇所の法的基準はどうであったか。また持分権者同意の法的持分行使は過半数でいいのではないのか。

竹上 潮井自然公園の維持管理はどの様に考えているか。

町長 上下水道、電気、施設修繕、除草、樹木等、町の総合運動公園や、他市町村の公園も参考にします。

竹上 年間の維持管理費はいくらか。

町長 約400万円程度と推測している。

竹上 人々が集える公園に益城町の財産として大切に育てていく必要がある。その中で収益を図り維持費を捻出していく方法を考えていくべきではないか。

町長 町民の皆さんや、町の議員さんなど皆で議論し、一つのプロセスを創りあげるのが大切である。結果だけを求めるといけない。公園を核とした町づくりを皆と一緒に考えたい。



吉村 建文議員

小学校空調工事はいよいよ着工

吉村 小学校の空調機設置について今回、国からの補助金がつかなくなったと聞いているが、それに対する町の対応を明らかにしていただきたい。

教育長 今回、国庫補助が付かないことがわかり、庁内で協議して工事については、予定通り平成27年度の事業として町単独で実施することとし、町内5校とも夏休み期間を中心に工事を進め、9月以降には休日や夜間工事に対応しながら出来るだけ早く設置工事を完了したいと考えている。



や総合体育館では、減免団体があるそうだがその内容を伺いたい。また私たちの利用しやすい環境づくりを念頭に考えていきたい。

教育長 3施設ともまだ2ヶ月しか経過していないが、前年より利用者数も増えている。今後とも協定通りの運営がなされているかを判断していきたい。

町長 益城町は県内最大規模の町でもあり、職務代理者として、副町長の選任は必要であると考えている。

吉村 副町長の選任についてその意思はあるのか。また現在候補者はおられるのか伺いたい。

吉村 今年4月から町内3ヶ所（文化会館・総合体育館・町民憩いの家）が指定管理者によって運営されているが、現在の状況と来年度以降の対応について、また文化会館

町長 明日の11日に地元3町内公民館において説明会を行う。今日までの経緯と現在までの状況、今後の予定、計画などについて報告する。



下水道付設予定箇所



寺本 英孝 議員

どこでも町長室の 取り組み状況は

寺本 西村町長が就任して一年あまり、どこでも町長室は開かれていない

ようだが、情報公開および町政の透明化の推進は現在進んでいるのか。

町長 個人情報等を勘案し、公文書等については更なる情報公開を進める。

寺本 どこでも町長室等は、町長の判断、決断ですすめられるのではない

か。
町長 町長の判断でできる。

寺本 町長は、この一年間町民の方々からどのようにして意見を伺って来られたのか。町民一人一人と話し合う場、すなわち現場主義が基本といっておられるのに、どこでも町長室は開かれていな

い。今後どのように対処されるのか。

町長 自ら出向いて町民の皆様の、生の声を聞き町政に反映させる。

寺本 平成26年度要望箇所

町長 建設要望箇所48件中28件完了、農政要望箇所23件中16件完了という状況である。

寺本 西村町長就任と同時に、陳情行政から要望

書提出へと移行されたが、陳情と要望書提出のセットで臨機応変に対応されたいかがか。

町長 要望書提出となったが区長さんや地域の皆さんとも懇親を深め、コミュニケーションを高め

ていきたい。

寺本 以前の町政座談会から、どこでも町長室へ

町長 周知のやり方が少し足りなかったので、徹底してやっていきたい。今後の検討課題として頑張っていきたいと思っ

ている。



中村 健二 議員

定住促進事業は今後 どのように進めて 行くのか

中村 益城町の人口増の要因はどこにあると思う

か。また、これからの町づくりに対する方策と、町の将来像をどう画いて

町長 人口増の要因は、子ども医療費助成をはじめとする子育て支援の充実と、定住促進補助事業

にあるのではないかと考えている。あわせて熊本市の東部に隣接している

という地理的要因や、近隣市町村との地価の比較

なども増加の要因とされている。
これからの町づくりについては、若い世代を対象とした雇用の創出、移住、子育てなどを盛り込んだ総合戦略を策定することとしている。

町の将来像については、第5次総合基本計画基本構想に掲げる将来像に向

け、各種施策を推進していくことが重要と

中村 定住促進補助事業は補助を3年延長とのこ

とであるが、事業そのものを将来にわたって継続しなければ、各地域の活性化は図れないのでは

町長 定住促進はまだ津森地区がこれからだが、開発をどのような方法

でやっていくのか検討課題だと思っ

ている。飯野・福田地区では、まだ売れていると判断しており、飯野地区では現在約40戸

中村 潮井公園事業費が多額の減額や

線越となっているが計画通り進むのか。

町長 平成25年度から5年計画で整備する計画で進めている。工事の進捗状況については当初の予定より少し遅れているが、

線越をしながら順調に進んでいる。



福田地区の定住促進住宅

常任委員会レポート

6月議会

総務

小学校空調 整備の財源 一部修正可決

総務常任委員会では、付託された2議案について、慎重な審査の結果、「平成27年度益城町一般会計補正予算（1号）」については、賛成多数で修正することに決定した。「益城町課設置条例の一部を改正する条例の制定」については、全会一致で可決した。

審議の中で、補正予算については、全国移住ナビ用プロモーション動画作成委託料、学校給食費、小学校エアコン設備設置事業の財源、電子計算機運用費のシステム開発委託料、一般コミュニティ事業助成金等について質問があり、執行部から説明を受けた。また、小学校空調設備設置事業の財源に関して質問があり、執行部から、町債および

基金繰入金に財源を組み替えたことについての詳細な説明があり、それに對し、財源は起債ではなく基金から賄うべきではないかとの意見が出された上で、財源組替えの修正案が提案され、賛成多数で可決した。

現地視察は、益城町文化会館第二駐車場、益城町総合体育館および、木山中学校給水ポンプ整備予定箇所の3ヶ所を視察した。

益城町総合体育館では、指定管理者より、4月からの稼働状況が順調との説明を受けた。木山中学校給水ポンプ整備予定箇所については、交換するポンプと配電盤の老朽化を確認し、他の小中学校も含め、定期的な点検が必要との要望があった。

福祉

平成28年1月よりマイナンバー制度に移行 住基カードは平成27年12月をもって終了



空港保育園

福祉常任委員会では、付託された5議案について審査を行い、関係課長から詳細な説明を受け、慎重審査の結果、いずれも原案のとおり可決した。

マイナンバー制度に関するシステム改修費用について質問があり、担当課長より詳細な説明を受けた。

視察した現場のうち、益城町文化会館第二駐車場

場においては、担当課長から詳細な説明を受けた。空港保育園においては、現地で園長から園児数等の説明を受け、施設環境や保育の状況を確認した。

益城町保健福祉センターにおいては、担当職員から施設の利用状況等

場については、担当課長について説明を受けた。当施設は、乳幼児健診やましき健診などの各種健康事業をはじめ、町民の健康づくりの拠点施設となるもので、今まで以上に周知を行い町民の健康増進を図るよう意見があった。



保健福祉センター児童館

6月議会

常任委員会レポート



木山中学校ポンプ施設



文化会館第2 駐車場

『木山交差点』 道路新設改良費で 修正案可決

建設経済

建設常任委員会においては、付託された平成27年度一般会計補正予算について、執行部から説明を受け、慎重審査の結果、賛成多数で修正することに決定した。

審査の主な内容は、木山交差点北西側敷地取得に伴う借地権契約解約補償金について質疑があり、補償金の内容が明確に示されておらず、認められない部分があるという意見があった。しかし、木山交差点北西側敷地取得については、町の長年の悲願であり最も重要な事業であるとの見解が示された。

視察した現場のうち、益城町文化会館第二駐車場については、担当者より駐車場の取り付け予定道路整備について説明を受けた。

整備計画には関係道路の安全性を考慮するようにとの意見が出された。

惣領地内排水路整備現場については、担当者より説明を受け、計画通り進捗していることを確認した。

町道グランメッセ木山 況を確認し、地域再生道路全体の供用開始が平成27年度末であることの説明を受けた。



木山交差点

≪3月議会での主な議案への賛否の状況≫

事 件 名	結 果	野	高	宮	坂	甲	寺	坂	石	坂	竹	福	稲	荒	渡	山	江	議
		田	橋	崎	本	斐	本	口	田	田	上	永	田	牧	辺	内	越	長
		祐	津	金	貢	康	英	政	秀	み	公	誠	忠	昭	誠	親	信	健
		士	代	次		之	孝	弘	敏	は	也	一	則	博	男	宣	保	二
平成26年度一般会計補正予算（第5号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度介護保険特別会計補正予算（第4号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度公共下水道特別会計補正予算（第3号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度水道事業会計補正予算（第3号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度一般会計予算	可	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度国民健康保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度介護保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度公共下水道特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度農業集落排水事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度水道事業会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中小企業等振興基本条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地方教育行政組織及び運営に関する法律の改正に伴う関係条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険条例の一部改正	可	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険法改正に基づく条例の一部改正（3件）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険法改正に基づく条例の制定（2件）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
子ども医療費助成に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料等に関する条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町立幼稚園保育料等条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
保育の実施に関する条例の廃止	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
保育所条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
幼稚園設置条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道の路線認定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員の選任同意	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町議会委員会条例の一部改正（議員提出）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度一般会計予算に対する付帯決議（議員提出）	可	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	×	×	○	○	×	○	○

○：賛成 ×：反対 棄：棄権 欠：欠席 可：可決 否：否決 裁：議長裁決
 ※議長は賛否同数の場合を除き、通常の採決には加わりません。

議会広報編集特別委員会

- 委員長 中村 健二
- 副委員長 坂田みはる
- 委員 榮 正敏
- 委員 松本 昭一
- 委員 下田利久雄
- 委員 上村 幸輝

▼原稿作りなんて初めて、何をどうしていいやら大変でしたが、議会資料をもう一度読み直す機会ができました。
 文責 下田利久雄

編集 梅雨明けも待ち遠しい今日この頃ですが、平成27年、益城町議会は改選の年を迎え、新議員7名が誕生いたしました。この町に新風を期待するものです。
 「清水」メンバーも中村委員長ほか、5名の委員が人間味あふれる議会広報紙を目標に、今号より全委員編集に奮闘し、議員手作りの議会だより「清水」を町民の皆様に読んで頂けるよう努力してまいります。

《5月12日臨時議会での主な議案への賛否の状況》

事 件 名	結 果	上	下	富	松	榮	中	吉	野	宮	坂	寺	坂	石	中	竹	渡	荒	議
		村	田	田	本	本	川	村	田	崎	本	本	田	田	村	上	辺	牧	長
		幸	利	徳	昭	正	公	建	祐	金	貢	英	み	秀	健	公	誠	昭	則
		輝	久	弘	一	敏	則	文	士	次	貢	孝	は	敏	二	也	男	博	
専決処分・平成26年度一般会計補正予算（第6号）	可	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
専決処分・平成26年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
専決処分・平成26年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
専決処分・平成26年度介護保険特別会計補正予算（第5号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
専決処分・平成26年度公共下水道特別会計補正予算（第4号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
税条例等の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
国民健康保険税条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
監査委員の選任同意	可	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	—

《6月議会での主な議案への賛否の状況》

事 件 名	結 果	上	下	富	松	榮	中	吉	野	宮	坂	寺	坂	石	中	竹	渡	荒	議
		村	田	田	本	本	川	村	田	崎	本	本	田	田	村	上	辺	牧	長
		幸	利	徳	昭	正	公	建	祐	金	貢	英	み	秀	健	公	誠	昭	則
		輝	久	弘	一	敏	則	文	士	次	貢	孝	は	敏	二	也	男	博	
平成27年度一般会計補正予算（第1号）《総務常任委員会修正案》	可	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	—
平成27年度一般会計補正予算（第1号）《建設経済常任委員会修正案》	可	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	—
平成27年度一般会計補正予算（第1号）《各常任委員会修正部分を除く原案》	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成27年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成27年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成27年度介護保険特別会計補正予算（第1号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
課設置条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

○：賛成 ×：反対 棄：棄権 欠：欠席 可：可決 否：否決 裁：議長裁決 除：除斥
 ※議長は賛否同数の場合を除き、通常の採決には加わりません。



益城・嘉島・西原環境衛生施設

益城・嘉島・西原環境衛生施設組合
 組合議会は、平成27年6月3日に臨時会が開催され、益城、嘉島両町の組合議員の改選に伴い役員改選が行われた。
 議長に木下徹議員（嘉島町）、監査委員に増岡司氏（嘉島町）が選出された。また、組合火葬場の設置管理に関する条例の一部改正の専決処分の報告があり、承認された。

御船地区衛生施設組合
 組合議会は、平成27年5月26日第一回組合議会臨時会を開催し、任期満了に伴う役員改選が行われた。
 議長に池田浩二議員（御船町）、副議長に森田義雄議員（嘉島町）、監査に宮本修二議員（甲佐町）、濱田義紀氏（益城町）がそれぞれ選任され承認された。

組合議会から
 こんにちは!!

私たちが議会だより「清水」を作ります

新しく議会広報編集委員になりました。町民の皆様に関心され、目を向けていただけるような紙面づくりに努力してまいります。
よろしくお願ひします。



◎委員長 ○副委員長
後列（左から）榮 正敏 松本 昭一 下田利久雄 上村 幸輝
前列（左から）○坂田みはる ◎中村 健二



益城町立第四保育所

梅雨の晴れ間が待ち遠しい6月26日、園児102人が通う第4保育所を訪ねました。

町立の保育所で一番広い園庭も、この日は一面に広がった緑のクローバーも遊具も雨に打たれ寂しそうに見えました。一方園庭のいつもの主役たちは、保育室に作られたオリジナルサーキットで元気にエネルギーの発散中でした。机や長椅子で橋を作り、その上を渡ったり、下をくぐったり、さらに室外の軒先に準備したトンネルをめけるとまだまだコースは続きます。次に用意されていたのはマットでコロコロ、最後は仲良くお手手をつ

ないでピョンピョン跳ねてコース一周終了です。

雨の日の保育のあり方に、こういった創意工夫がなされ子ども達をおおいに楽しませることができると、深草所長が、子どもの個性を生かすには、保育士自身の個性を発揮してもらうことが大事」とおっしゃることに通じているのだと思いました。

また、男性保育士の増田先生もしっかりと子ども達と向き合い3年目、只今奮闘中。喧嘩になった子どもの仲直りのさせ方にも、お互いの手を取り「ごめんなさい」心が伝わりました。



上手に跳べたね



先生 おかわりお願ひしま〜す

また、菜園活動では、スナップえんどう、ピーマン、トマト、ナスを子ども達で収穫し給食に出してもらいます。前日は食べるのができなかったスナップえんどうが、収穫の体験から愛しさが生まれ美味しいと言って食べるのができ、食育は実を結びます。7月27日には木山老人会の皆さんと5歳児で水鉄砲づくり、地域との交流活動もさらに計画中です。

園庭から子ども達の元気な声が聞けますようにと空を見上げて、一日も早い梅雨明けを願ひしました。

（取材 坂田みはる◎）